

協和キリン  
CSR 購買ガイドブック

2019年7月  
協和キリン株式会社

## 目次

1. はじめに	1
2. 協和キリングループ 購買基本方針	2
3. サプライヤー行動指針	4
1 社会との関係	4
2 従業員との関係	4
3 ルールの遵守	5
4 人権尊重	6
5 環境保全	6
6 情報管理	7
4. サプライヤーホットライン	8

## 1. はじめに

私たち協和キリングループは「ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊さに貢献します」という経営理念をかかげています。その実現のために、当社グループの価値観に基づき、コンプライアンス基本方針を基軸とした行動規範を整理、グループへの浸透を図り、社会から信頼される企業であり続けることを目指しています。

グローバル環境に目を転じますと、2015年に国連で2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択されるなど、世界規模で経済・社会・環境問題の課題解決に向けた取り組みが進められています。協和キリンは、事業を進めながら持続的な社会の実現に貢献していくことを目指しています。そのためグループ全体で取り組むべき課題を、ISO 26000（社会的責任に関する国際規格）の7つの主題ごとに「社会からの期待」として捉え、取り組みを進めています。

また2017年4月、ISO 26000を補完し、組織が調達を通じて持続可能な開発に寄与するための指針を示したISO 20400が発行されました。当社はこの新たな規格にも基づいて調達活動を進めていきたいと考えております。

協和キリンは、大切なステークホルダーでありかつビジネスパートナーでもあるサプライヤーの皆様とともに、様々なステークホルダーからの要請や期待に応え、社会の変化に適応しながらCSRを推進していきます。そして、皆様との長期的な信頼関係を構築し、関係各国・地域社会と調和した持続可能な社会の実現に向けて活動したいと考えております。

本ガイドブックは、サプライヤーの皆様のご理解とご協力を得てCSR購買を達成することを目的に作成されたもので、『協和キリングループ 購買基本方針』『サプライヤー行動指針』『サプライヤーホットライン』から構成されています。つきましては、本ガイドブックにより協和キリンのCSR購買の趣旨をご理解いただきますとともに、行動指針に則った活動にご協力をお願い申し上げます。

## 2. 協和キリングroup 購買基本方針

協和キリンは、社会の中で事業を営む企業として、様々なかたちで社会に貢献することをこれからも継続していきます。

その社会的責任への取り組みの一環として、協和キリンの購買活動においても、「協和キリングroup 購買基本方針」を制定しています。この方針を通して、サプライヤーの皆様との間に長期的な信頼関係を築きながら、共に企業としての社会的責任を果たすため、関連するすべての法令やルールを遵守し、公平・公正で透明な購買活動に努めていきます。

### <協和キリングroup 購買基本方針>

協和キリングroupは、お客様にとって価値のある安全で高品質な製品・サービスを提供し、協和キリングroup 経営理念『ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します』を実現するために、サプライヤーと協力しオープンでフェアな購買活動を実施します。

#### 1. 品質本位

- (1) 購買活動においては、「協和キリングroup 品質基本方針」に沿って安全と品質を優先し、さらにコストについても重視します。
- (2) お客様にとっての価値を向上させる新しい技術やご提案を歓迎します。

#### 2. オープンでフェアなお取引

- (1) サプライヤーの選定は、品質 (Q) ・コスト (C) ・納期 (D) ・安定調達のほかに、CSR への取り組み、技術力および提案力等を総合的に評価したうえで行います。
- (2) 複数のサプライヤーからの競争見積りによる購買を原則とし、公平な参入機会を提供します。

#### 3. コンプライアンスの遵守

- (1) 社会規範、関連する法令およびその精神を遵守し、社会に信頼される良識のある活動を実施します。
- (2) 購買に関わる担当者は、いかなるサプライヤーとも個人的な利害関係を持ちません。社会規範から逸脱するような不当な謝礼や贈答品は受け取りません。寄付や協和キリングroupの製品・サービス等の利用を強要しません。また、互惠取引を前提とした購買活動を実施しません。

#### 4. 環境への配慮

- (1) 法令、条例および業界の自主基準に加えて、協和キリングroup各社でも自主基準を設定し、自然と調和・共存する社会づくりを目指します。
- (2) 「協和キリングroup 環境基本方針」に則り、環境への配慮、汚染の防止を心がけ、サプライヤーと協力し地球環境に配慮した購買活動を実践します。

#### 5. サプライヤーとの相互の信頼と繁栄

- (1) サプライヤーと長期的な信頼関係を築き共存共栄を図ります。また、サプライヤーと協力しリスクの適切な管理と未然防止を徹底し、社会と経営への影響を回避する取り組みに努めます。
- (2) サプライヤーにご提供頂いた個人情報および営業秘密については適切に管理し、ご提供者の了解なく社内外に公表しません。

#### 6. CSR 購買の推進

CSR 購買を積極的に推進し、サプライヤーと共に持続可能な社会の発展に貢献していきます。

協和キリンが健全な事業活動や社会的責任を果たすためには、重要なパートナーであるサプライヤーの皆様にも弊社の CSR に対する考え方をご理解いただくとともに、CSR への取り組みにご協力いただくことが不可欠であると考えています。サプライヤーの皆様とのオープンでフェアなお取引引きと、イコール・パートナーの精神でご協力を得ながら、ともに発展していけるよう、CSR 購買を積極的に推進していきます。

### 3. サプライヤー行動指針

協和キリンはサプライチェーン全体でCSRを推進すべく、サプライヤー行動指針を定めています。サプライヤーの皆様にはサプライヤー行動指針に示す各項目をご理解いただき、これらの項目に則った活動をお願いいたします。またサプライヤーの皆様自身の企業活動をCSRの視点で振り返り、さらなる向上に努めていただくようお願いいたします。

サプライヤー行動指針は、以下の6つの観点から構成されます。

- |   |         |
|---|---------|
| 1 | 社会との関係  |
| 2 | 従業員との関係 |
| 3 | ルールの遵守  |
| 4 | 人権尊重    |
| 5 | 環境保全    |
| 6 | 情報管理    |

#### 1 社会との関係

社会のよき一員として、すべてのステークホルダーと良好な関係を築きます。

##### ・高品質な製商品・サービスの提供

原材料の調達から製商品の研究・開発・製造・物流・販売後において、安全性確保を最優先として、ステークホルダーから信頼を得られる活動に努めます。各種科学的データの適正な取扱いと厳正さを確保します。

##### ・適法かつ健全な関係の維持

社内外からの不法、不当な要求には一切応じず、腐敗行為（贈収賄、不当な利益供与、違法な政治献金など）は認めません。犯罪に関与する組織とは一切関係を持ちません。

##### ・社会・地域との調和

国際社会・地域社会の経済・社会・文化習慣等を尊重し、地域社会との調和を図ります。事業活動を行う国および地域の法令等に誠実に従い、コミュニケーションを通じて相互理解に努めます。

##### ・適正飲酒の啓発活動

飲酒による健康への影響・効果を認識し、適正飲酒を推進します。

#### 2 従業員との関係

各自の人間性を尊重し、働きやすい職場環境の維持に努めます。

##### ・多様性の尊重

多様な背景を持つ人たちが、自らの持つ能力を発揮できる職場と機会を提供します。

- ・安全な職場環境の構築・維持

職場の安全に対するリスクを評価し、適切な設計や技術・管理手段をもって、従業員の安全を確保します。職場における危険、暴力、秩序を乱す行為を許しません。

- ・従業員の心身の健康

職場において人体に有害な物質に暴露される状況を把握し、適切な対策を講じます。これら有害な物質に関する安全性情報について、従業員に教育・トレーニングを実施します。

- ・労働法規の遵守

賃金や労働時間を含む労働環境に関する法令を遵守します。

- ・緊急時への備えと対応

生命・身体の安全を守るため、発生しうる災害・事故などを想定の上、緊急時の対応策を準備し、また職場内に周知徹底します。

- ・従業員の団結権の尊重

労働環境や賃金水準等の労使間協議を実現する手段として、従業員が団結することを尊重します。従業員による組合等の結成、加入を認めます。

### 3 ルールの遵守

社会のルールを守り、誠実に高い倫理観を持って行動します。

- ・法令遵守

社内外の法令やルールを遵守し、知識の更新に努めます。業務に関する重要な法改正などのルール変更について積極的に情報収集します。

- ・公正な競争

各国で定める商取引に関する法令等（日本における下請法、独占禁止法、公競規など）に抵触する行為は行わず、公正・透明・自由な競争と取引を行います。寄附を行う場合に見返りは求めません。

- ・不正行為の予防・早期発見

不正行為を予防するための活動を行い、また早期に発見し対応するための制度を整えます。

- ・知的財産権の尊重

自社の知的財産を適切に利用し、他者の知的財産権を尊重します。

- ・実験動物の保護

実験動物の苦痛の軽減、代替法の利用、動物利用数の削減の考えのもとに、高い道德意識をもって人道的な動物実験を実施します。

#### 4 人権尊重

すべての人々の人権、人格を尊重します。

- ・差別の禁止

人種・民族・国籍・社会的身分・障害の有無・思想・信条、および職種や雇用形態の違い等に基づく差別は行いません。

- ・強制的な労働の禁止

すべての従業員をその自由意志において雇用し、また従業員に強制的な労働を行いません。

- ・児童労働の禁止

最低就業年齢に満たない児童対象者を雇用せず、また児童の発達を損なうような就労をさせません。

- ・非人道的な扱いの禁止

虐待や各種ハラスメント（嫌がらせ）をはじめとする過酷で非人道的な扱いを禁止します。

#### 5 環境保全

次世代に引き継ぐ地球環境保護に積極的に取り組みます。

- ・環境マネジメントへの取り組み

環境マネジメントシステムを構築し、運用します。

- ・環境の保全・保護

環境への負荷が少ない原材料、設備等を調達します。原材料・エネルギー使用量の削減に努め、省資源及び地球温暖化防止に貢献します。

- ・資源循環の促進

廃棄物の発生量を抑制し、再資源化に取り組みます。

- ・生物多様性の保全

生物多様性に配慮した資源利用を推進します。

- ・化学物質管理と環境汚染防止

環境汚染（水質汚染・大気汚染・振動・悪臭等）に関する法令等を遵守し、継続的改善を図ります。法令等で指定された化学物質を適正に管理し取扱います。



- ・ 廃棄物の適切な処理

廃棄物は関連法令等に従い、適切に処理します。

- ・ 環境に関する許認可

法令等に従い、必要とされる場合は行政からの許認可を受け、また必ず要求された管理報告を行政に提出します。

## 6 情報管理

私たちの事業に関する情報を適正に管理します。

- ・ 個人情報、秘密情報の適正管理

顧客・第三者・従業員の個人情報を適切に管理し保護します。顧客や第三者から受領した秘密情報を適切に管理・保護します。

- ・ インサイダー取引の禁止

業務上、自社または他社の未公表の重要事実を知った場合は、その重要事実が公表されるまで、他人への漏洩およびそれらの会社の株式・社債などの有価証券の売買を行いません。

- ・ 適時・適切な情報公開

法令等で公開を義務付けられているか否かを問わず、ステークホルダーに対して積極的に情報提供・開示を行います。

以上のサプライヤー行動指針に則った活動へのご協力をよろしく申し上げます。

#### 4. サプライヤーホットライン

サプライヤーの皆様が、当社グループとのお取引引きにおいて、当社グループ社員などによる法令等の違反行為（または、そのおそれがある行為）を認識された場合に、皆様から情報を提供していただくための受付窓口を設置しています。当窓口は購買担当部署からは完全に独立しており、情報提供されたお取引先様に対して不利益な取り扱いが行われないことを保証いたします。また、事実関係の調査におきましてご協力をいただく場合があります。

#### サプライヤーホットライン

[https://www.kyowakirin.co.jp/csr/fair\\_operating\\_practices/csr\\_purchase/index.html](https://www.kyowakirin.co.jp/csr/fair_operating_practices/csr_purchase/index.html)

発行日：2013年9月3日

改訂日：2017年12月1日

改正日：2019年7月1日

発行責任者：

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2

協和キリン株式会社

購買部長

お問い合わせ先：

購買部企画管理グループ

TEL：03-5205-7200

FAX：03-5205-7136

**Kyowa KIRIN**